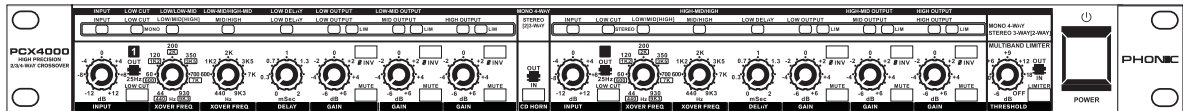


PHONIC

PCX4000

High Precision Stereo 2/3-Way Mono 4-Way Crossover



PCX4000

取扱説明書

PCX4000

High Precision Stereo 2/3-Way Mono 4-Way Crossover

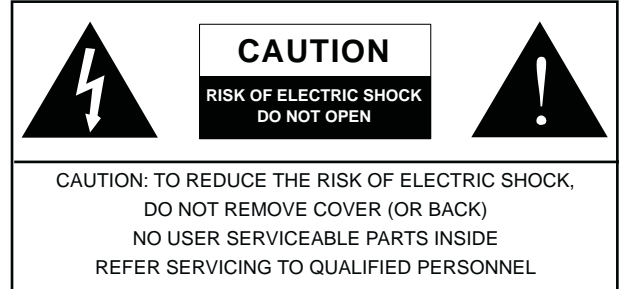
CONTENTS

| | |
|----------------------|----|
| 基本性能 | 3 |
| ご使用頂く前の準備 | 3 |
| PCX4000の操作 | 3 |
| ステレオ2wayモード | 3 |
| フロントパネル | 3 |
| リアパネル | 4 |
| ステレオ 3-WAY モード | 5 |
| フロントパネル | 5 |
| リアパネル | 6 |
| モノラル4wayモード | 7 |
| フロントパネル | 7 |
| リアパネル | 8 |
| 入力レベルの設定 | 8 |
| クロスオーバー周波数の設定 | 8 |
| 仕様 | 9 |
| 寸法 | 11 |
| ダイアグラム | 12 |

安全上のご注意

当製品を安全かつ正しくお使い頂く為に、「安全上のご注意」及びこの取扱説明書を必ずお読み下さい。
お読み頂いた後は、保証書と一緒に大切に保存して下さい。

1. この取扱説明書に従ってご利用下さい。
2. 温度の高い場所(直射日光が当たる場所や暖房器具の側など)や、湿度の高い場所(水気の近くや雨中などの濡れる場所)でのご使用・保管はお止め下さい。
3. 当製品を改造・分解しないで下さい。
4. 当製品は精密機器です。強い振動や衝撃を与えると内部に異常をきたす恐れがあります。運搬、ご使用の際の振動や落下に十分ご注意下さい。
5. 長時間で使用されない時は、電源の元となる電源コードをコンセントから抜いておいて下さい。
(乾電池をご使用頂く製品は乾電池を取り外して下さい)
6. 100V 50/60Hzの定格電圧でのみご使用下さい。
7. 換気を必要とする機器は通気口を塞がない様にお気をつけ下さい。
8. 機器同士をケーブルで繋ぐ際は、全ての機器を繋ぎ終えた上で、電源を入れて下さい。また、電源を入れる前に機器のボリュームが最小値になっていることを確認して下さい。
9. 電源コード及び接続部には負荷がかからない様ご注意下さい。
10. 修理が必要な場合は、ご購入頂きました販売店様へご連絡を頂き、修理依頼をお願いします。
保証書が無い場合は保証が適応されませんので、大切に保管して下さい。



このマークは、製品の筐体の内部に電圧が流れており、感電する危険があることを示しています。



このマークは、付属の取扱説明書に大切な安全上の注意や操作方法が記載されていることを示しています。

基本性能

- 24dB/オクターブ Linkwitz-Rileyフィルター
- 各ドライバー間の位相調整
- 各バンドの特定出力レベル・コントロール
- 位相リバース・スイッチ装備
- 25Hzのローカットフィルター搭載
- バランス XLR入出力端子
- 高精度のポテンションメーター搭載
- ローノイズ・プリアンプ搭載

ご使用頂く前の準備

1. 機器の電源がオフであることを確認して下さい。
2. 出力、入力機器を当製品に接続してください。
4. 裏面にあるMODEボタンを押し、モードを設定します。
モードは2wayステレオ/3wayモノラルの2種類です。
5. 次の順番で機器の電源を入れてください：
楽器類→ミキサー→アウトボード(PCX4000含む)
→パワーアンプ(スピーカー)

PCX4000の操作

“バラエティー豊富なモード設定”はPCX4000の特徴の一つです。ここでは個々のモードについて詳しく説明していきます。

※製品背面にある端子の上下のシールはクロスオーバーのモードを示します。スピーカーへダメージを及ぼさないために、モードスイッチと対応する端子が、正しく設定されていることを確認して下さい。

ステレオ2wayモード

背面にあるModeボタンを押すと、ステレオ2wayモードになります。同時にフロントパネルのStereo LEDと該当するファンクションボタンが点灯になります。

フロントパネル

1. INPUT コントロール

入力ゲインを-12~+12dBの範囲内で設定することが出来ます。

2. LOW CUTボタン

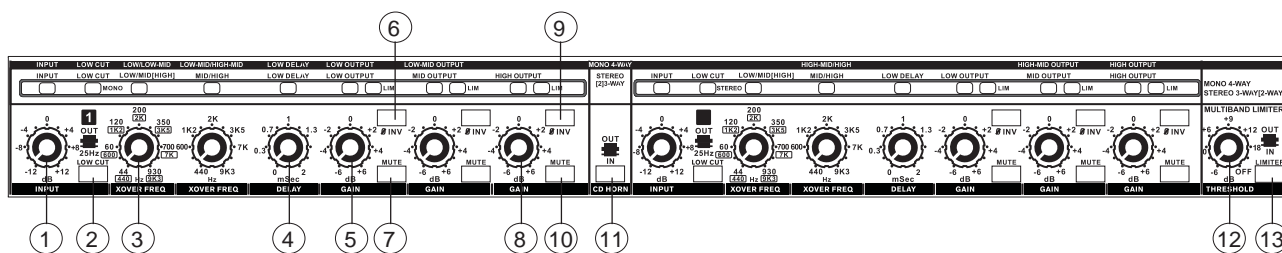
ウーファーを保護する25Hzのローカット(ハイパス)フィルター機能が作動します。

3. LOW/HIGH XOVER FREQ コントロール

低周波と高周波間のクロスオーバー周波数を設定することが出来ます。リアパネルにあるCrossover Frequencyボタンを押すと、この周波数の設定可能範囲が10倍になります。

4. DELAYコントロール

最大2msのディレイをかけることが可能です。



5. LOW OUTPUTコントロール

-6~+6dBの範囲で低音域の出力レベルを設定することができます。

6. LOW 位相反転ボタン

低音域の出力の位相を反転させ、逆相で配線されたスピーカーを使用した際に、適切な信号を出力させることができます。

7. Low Mute ボタン

低音域の信号にミュートをかけることができます。

8. High Output コントロール

-6~+6dBの範囲で高音域の出力レベルを設定することができます。

9. HIGH 位相反転ボタン

高音域の信号の位相を反転させ、逆相で配線されたスピーカーを使用した際に、適切な信号を出力させることができます。

10. High Mute ボタン

高音域の信号にミュートをかけることができます。

11. CD Horn ボタン

定指向性ホーンに適した周波数補正を行います。

12. Threshold コントロール

リミッターのスレッシュホールドを設定します。
-8dB~オフ間で設定することができます。

13. Limiter ボタン/インジケーター

リミッターが作動します。出力の信号が設定した値を超えると、対応するLIM LEDが点灯します。

リアパネル

14. 電源とヒューズホルダー

付属の電源ケーブルを接続してください。
このコネクターの下にヒューズが入っています。

15. High 出力端子

高音域信号を出力する端子です。

16. Low 出力端子

低音域信号を出力する端子です。

17. クロスオーバー周波数ボタン

ハイ/ロークロスオーバー周波数コントロールによって設定可能な周波数範囲が10倍になります。(ボタンが押ししていない場合の範囲は44~930Hz、押した状態の範囲は440Hz~9.3kHzになります)

18. モードボタン

モノラル3Way/ステレオ2Wayを切替ます。ボタンが押し込まれた状態がステレオ2Wayモードです。フロントパネルの「STEREO」LEDと、対応するファンクションボタンが点灯します。このモードでは両チャンネルは同じ設定になります。

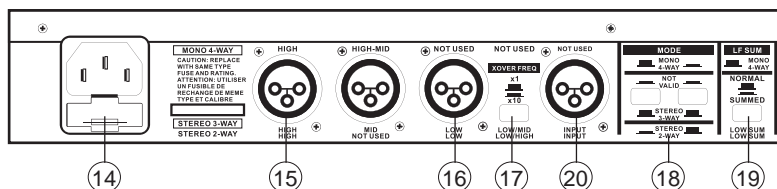
※電源ONの状態でもモードを変更すると、スピーカーやその他外部機器にダメージを及ぼす危険があるため、変更前に必ずオフにして下さい。

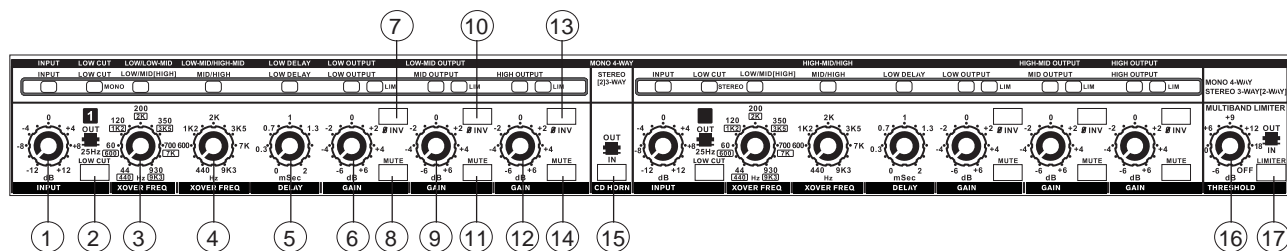
19. Low Sum ボタン

ステレオモード時に低周波域をまとめてチャンネル1から出力します。サブウーファー1本のシステムなどに使用して下さい。

20. Input コネクター

バランス/アンバランス XLR入力端子です。





ステレオ 3-WAY モード

リアパネルの左右のModeボタンが押されていない場合、設定はモノラル3wayモードになります。フロントパネルのSTEREO LEDと該当するファンクションボタンが点灯します。ステレオモードに設定すると、両チャンネルが同じように動きます。

フロントパネル

1. Input コントロール

入力レベルを-12~+12dBの範囲で設定することが出来ます。

2. Low Cut ボタン

ウーファーを保護する25Hzのローカット(ハイパス)フィルター機能を作動させます。

3. LOW/MID XOVER FREQ コントロール

低周波と中周波間のクロスオーバー周波数を設定することが出来ます。リアパネルにあるCrossover Frequencyボタンを押すと、この周波数の設定可能範囲が10倍になります。

4. MID/HIGH XOVER FREQ コントロール

中周波と高周波間のクロスオーバー周波数を設定することが出来ます。リアパネルにあるCrossover Frequencyボタンを押すと、この周波数の設定可能範囲が10倍になります。

5. Delay コントロール

最大2msのディレイをかけることが可能です。

6. Low Output コントロール

-6~+6dBの範囲で低音域の出力レベルを設定することが出来ます。

7. Low 位相反転ボタン

低音域の出力の位相を反転させ、逆相で配線されたスピーカーを使用した際に、適切な信号を出力させることが出来ます。

8. Low Mute ボタン

低音域の信号にミュートをかけることが出来ます。

9. Mid Output コントロール

-6~+6dBの範囲で中音域の出力レベルを設定することが出来ます。

10. Mid 位相反転ボタン

中音域の信号の位相を反転させ、逆相で配線されたスピーカーを使用した際に、適切な信号を出力させることが出来ます。

11. Mid Mute ボタン

中音域の信号にミュートをかけることが出来ます。

12. High Output コントロール

-6~+6dBの範囲で高音域の出力レベルを設定することが出来ます。

13. High 位相反転ボタン

高音域の信号の位相を反転させ、逆相で配線されたスピーカーを使用した際に、適切な信号を出力させることが出来ます。

14. High Mute ボタン

高音域の信号にミュートをかけることが出来ます。

15. CD Horn ボタン

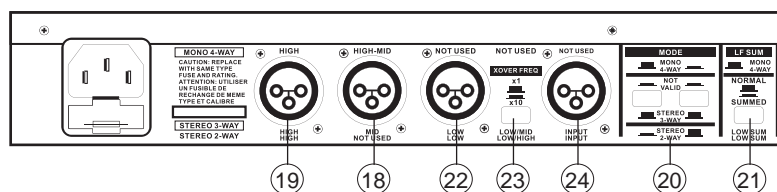
定指向性ホーンに適した周波数補正を行います。

16. Threshold コントロール

リミッターのスレッシュホールドを設定します。
-8dB~オフ間で設定することが出来ます。

17. Limiter ボタン

リミッターが作動します。



リアパネル

18. Mid 出力端子

中音域の信号を出力する端子です。

19. High 出力端子

高音域の信号を出力する端子です。

20. Mode ボタン

ボタンが押されていない場合、ステレオ 3wayモードになっています。他モードに設定するには、ボタンの上・下の図をご参照下さい。

※電源ONの状態でもモードを変更すると、スピーカーやその他外部機器にダメージを及ぼす危険があるため、変更前に必ずオフにして下さい。

21. Low Sum ボタン

ステレオモード時に低周波域をまとめてチャンネル1から出力します。サブウーファー1本のシステムなどにご使用下さい。

22. Low 出力端子

低音域信号を出力する端子です。

23. クロスオーバー周波数ボタン

ハイ/ロー クロスオーバー周波数コントロールによって設定可能な周波数範囲が10倍になります。(ボタンが押していない場合の範囲は44~930Hz、押した状態の範囲は440Hz~9.3kHzになります)。

24. INPUTコネクタ

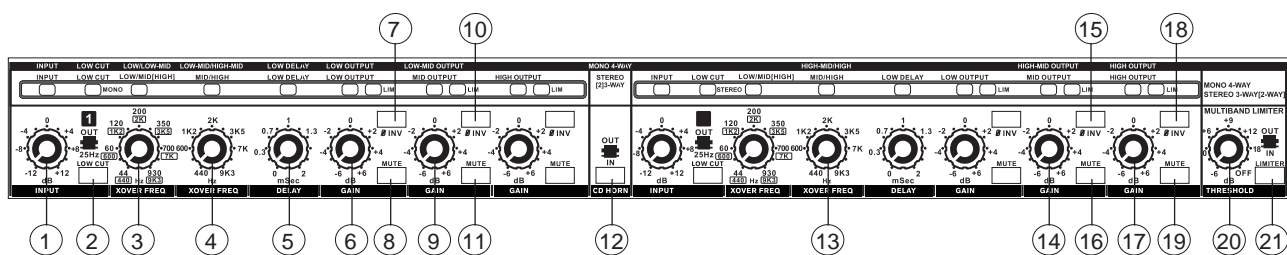
バランス/アンバランス XLR入力端子です。

20. Threshold コントロール

リミッターのスレッシュホールドを設定します。
-8dB~オフ間で設定することが出来ます。

21. Limiter ボタン

リミッターが作動します。



モノラル4wayモード

リアパネルにある左側のModeボタンが押されておらず、右側のModeボタンのみ押されている場合、設定はモノラル4wayモードになっています。フロントパネルにあるMono LEDと対応するファンクションボタンが点灯します。Monoモードの場合、チャンネル1とチャンネル2のコントロールを一つのモノラルチャンネルコントロールとしてお使いいただけます。

フロントパネル

1. Input コントロール

入力ゲインを-12~+12dBの範囲内で設定することが出来ます。

2. Low Cut ボタン

ウーファーを保護する25Hzのローカット(ハイパス)フィルター機能が作動します。

3. LOW/LOW-MID XOVER FREQのコントロール

低周波と低中周波間のクロスオーバー周波数を設定することが出来ます。リアパネルにあるCrossover Frequencyボタンを押すと、この周波数の設定可能範囲が10倍になります。

4. LOW-MID/HIGH-MID XOVER FREQのコントロール

低中周波と高中周波間のクロスオーバー周波数を設定することが出来ます。リアパネルにあるCrossover Frequencyボタンを押すと、この周波数の設定可能範囲が10倍になります。

5. Delay コントロール

最大2msのディレイをかけることが可能です。

6. Low Output コントロール

-6~+6dBの範囲で低音域の出力レベルを設定することが出来ます。

7. Low 位相反転ボタン

低音域の出力の位相を反転させ、逆相で配線されたスピーカーを使用した際に、適切な信号を出力させることが出来ます。

8. Low Mute ボタン

低音域の信号にミュートをかけることが出来ます。

9. Low-Mid Output コントロール

-6~+6dBの範囲で低中音域の出力レベルを設定することが出来ます。

10. Low-Mid 位相反転ボタン

低中音域の出力の位相を反転させ、逆相で配線されたスピーカーを使用した際に、適切な信号を出力させることが出来ます。

11. Low-Mid Mute ボタン

低中音域の信号にミュートをかけることが出来ます。

12. CD Horn ボタン

定指向性ホーンに適した周波数補正を行います。

13. HIGH-MID/HIGH XOVER FREQのコントロール

高中周波と高周波間のクロスオーバー周波数を設定することが出来ます。リアパネルにあるCrossover Frequencyボタンを押すと、この周波数の設定可能範囲が10倍になります。

14. High-Mid Output コントロール

-6~+6dBの範囲で高中音域の出力レベルを設定することが出来ます。

15. High-Mid 位相反転ボタン

高中音域の出力の位相を反転させ、逆相で配線されたスピーカーを使用した際に、適切な信号を出力させることが出来ます。

16. High-Mid Mute ボタン

高中音域の信号にミュートをかけることが出来ます。

17. High Output コントロール

-6~+6dBの範囲で高音域の出力レベルを設定することが出来ます。

18. High 位相反転ボタン

高音域の出力の位相を反転させ、逆相で配線されたスピーカーを使用した際に、適切な信号を出力させることが出来ます。

19. High Mute ボタン

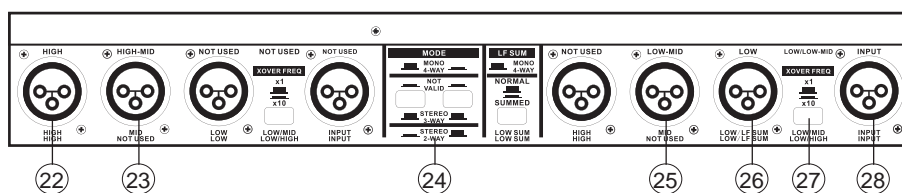
高音域の信号にミュートをかけることが出来ます。

20. Threshold コントロール

リミッターのスレッシュホールドを設定します。
-8dB~オフ間で設定することが出来ます。

21. Limiter ボタン

リミッターが作動します。



リアパネル

22. High 出力端子

高音域の信号を出力する端子です。

23. High-Mid 出力端子

高中音域の信号を出力する端子です。

24. Mode ボタン

右のボタンのみが押されている場合、モノラル4wayモードになっています。他モードに設定するには、ボタンの上・下の図をご参照下さい。

※電源ONの状態でもモードを変更すると、スピーカーやその他外部機器にダメージを及ぼす危険があるため、変更前に必ずオフにして下さい。

25. Low-Mid 出力端子

低中音域の信号を出力する端子です。

26. Low 出力端子

低音域の信号を出力する端子です。

27. クロスオーバー周波数ボタン

ハイ/ロークロスオーバー周波数コントロールによって設定可能な周波数範囲が10倍になります。

(ボタンが押していない場合の範囲は44~930Hz、押した状態の範囲は440Hz~9.3kHzになります)

28. Input コネクター

バランス/アンバランス XLR入力端子です。

入力レベルの設定

入力レベルを6dBでカット/ブーストが可能です。ミキサーの出力レベルが正しく設定されている場合、全入力コントロールを0dBに設定しても問題ありません。入力に接続している機器が-10dBほどの信号レベルである場合は、入力レベルコントロールを最大値に設定する必要があります。

クロスオーバー周波数の設定

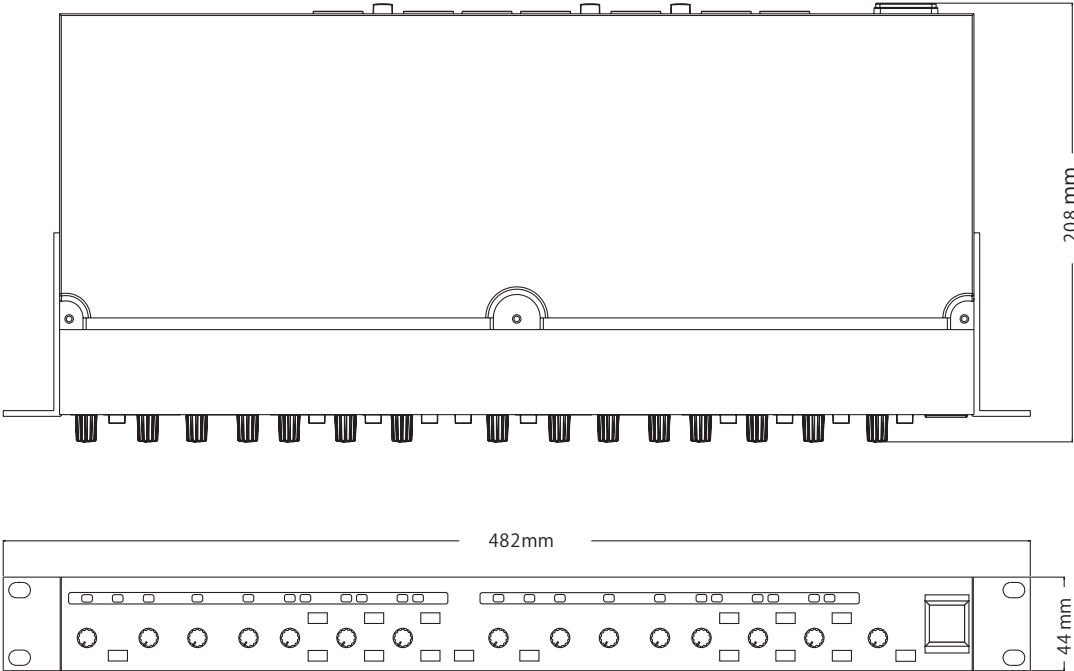
クロスオーバーを設定する際、使用するスピーカーがどの周波数と対応しているかを確認してください。クロスオーバーの周波数を設定する前に、サブウーファーやフルレンジスピーカーやドライバーの各取扱説明書をチェックしてください。

仕様

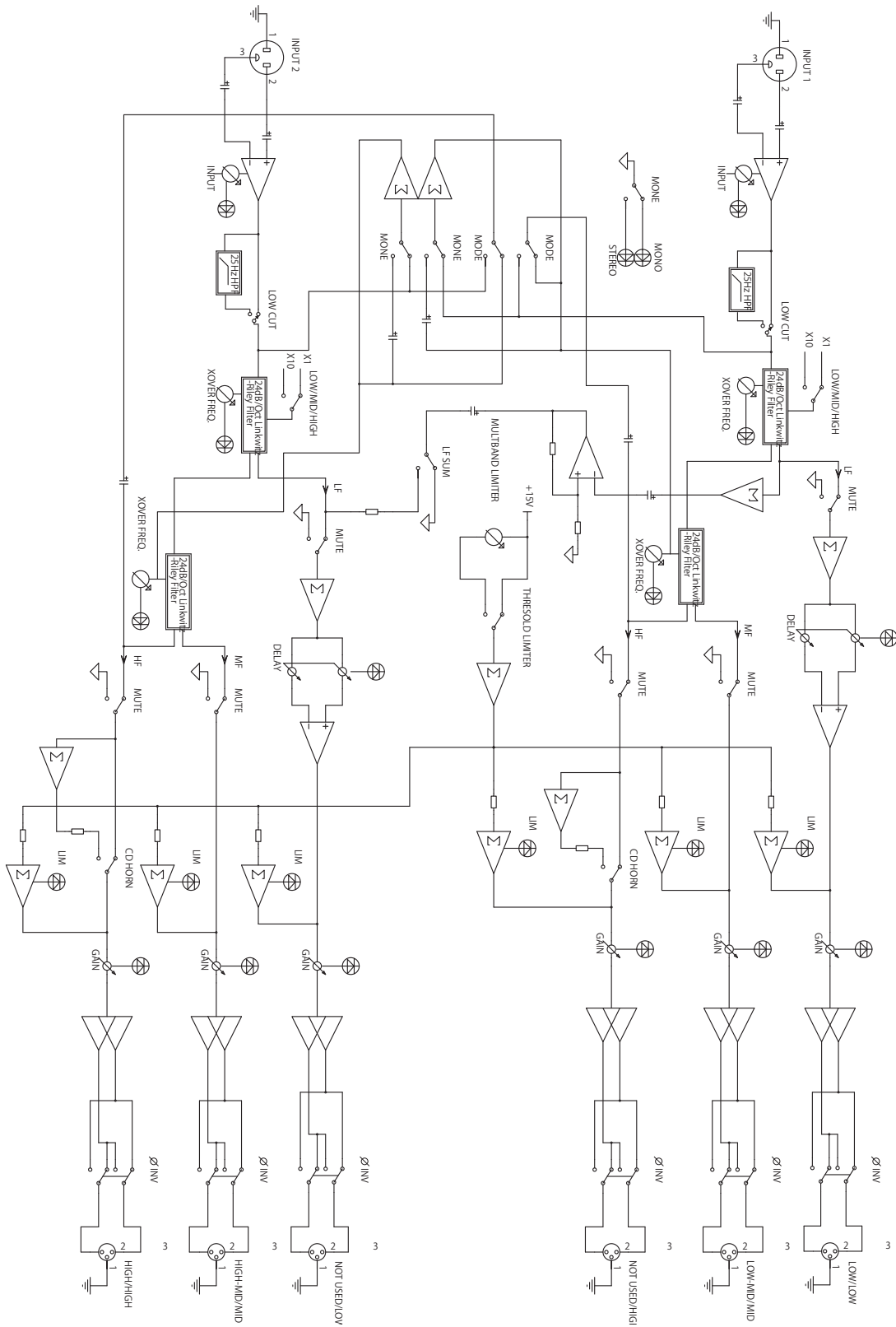
| | | |
|-------------------------|--|-------------------|
| オーディオ入力 | | |
| コネクタ | XLR | |
| 種類 | Electronically servo-balanced, HF filtered | |
| 入力インピーダンス | Balanced >50 kohm, unbalance >25 kohm | |
| 最大入力レベル | +22 dBu typical, balanced or unbalanced | |
| CMRR | >40dB, typical >55dB at 1 kHz | |
| オーディオ出力 | | |
| コネクタ | XLR | |
| 種類 | Electronically servo-balanced, HF filtered | |
| 出力インピーダンス | Balanced 60 ohm, unbalance 30 ohm | |
| 最大出力レベル | +20 dBu, balanced or unbalanced | |
| パフォーマンス | | |
| 帯域幅 | 20 Hz to 20 kHz, +0/-0.5 dB | |
| 周波数特性 | <5 Hz to >60 kHz, +0/-3 dB | |
| 信号対雑音比 | Ref.: +4 dBu, 20 Hz to 20 kHz, unweighted | |
| | Stereo-Mode: | Mono-Mode: |
| 低音域出力 | >94 dB | >94 dB |
| 中音域出力 | | >94 dB |
| 高音域出力 | >91 dB | >89dB |
| ダイナミックレンジ | >106 dB, unweighted | |
| THD & ノイズ | <0.04%; <0.5% (limiter on) | |
| チャンネル間のクロストーク | High to Low: <93 dB | |
| | High to Mid: <95 dB | |
| | Mid to Low: <96 dB | |
| チャンネル間 | Crosstalk High to Low: <93 dB | |
| | High to Mid: <95 dB | |
| | Mid to Low: <96 dB | |
| | High to High-Mid: <95 dB | |
| | High-Mid to Low-Mid: <95 dB | |
| | Low-Mid to Low: <92 dB | |
| クロスオーバー | | |
| フィルター | Linkwitz-Riley, 24 dB/octave, state-variable | |
| MONO モード周波数 | x1 | x10 |
| Low/High | 440 Hz to 9.3 kHz | |
| Low/Mid/Mid/High | 440 Hz to 9.3 kHz | |
| Stereo Mode Frequencies | x1 | x10 |
| Low/High | 44 to 930 Hz | 440 Hz to 9.3 kHz |
| Low/Mid | 44 to 930 Hz | 440 Hz to 9.3 kHz |
| Mid/High | 440 Hz to 9.3 kHz | |

| | |
|-----|-------------------|
| サイズ | 482 x 44 x 208 mm |
| 重量 | 3 kg |

寸法



ダイアグラム



PHONIC
WWW.PHONIC.COM



PHONIC 正規輸入代理店
株式会社 キョーリツコーポレーション
www.kcmusic.jp/